

初級学習者に対する イメージ介入によるカタカナの指導について

岡山大学留学生センター
非常勤講師 児島 協子

0. はじめに

日本語初級学習者に対する文字指導では、文法項目を習得することに力が注がれる傾向があるため、十分な学習時間が確保されにくいのが現状ではないかと思われる。また、全体的な日本語学習時間を考慮した上でも、漢字・仮名指導に積極的な時間配当がなされているとは言い難い。仮名指導においては、特に、「カタカナ」よりも「ひらがな」を指導することに重きが置かれている。そのため、クイズやテストなどの方法を用いた「カタカナ」の定着を確認する以前に、教科書の項目を学習するといった状況が見られる。

以上のことより、全体的な時間配当を考えた上で、文字指導に与えられる時間を積極的に利用していかなければならない。そのためには、現状の指導方法を脱した文字指導を行なう必要があると考えた。現状では、教師が文字を導入するだけに留まり、学習者の自主学習に任せた文字導入である。そのため、学習者の興味・関心を引き出す間もなく文字指導を終えている。この現状を打破すべく、学習者自らの文字に対する積極性を見るため、学習者本位の文字導入を試み、かつ、文字の定着を図ろうと考えた。

今回は、「カタカナ」を認識することに重点を置き、「カタカナ」の字形そのものを取り上げ、学習者自身のイメージを介入した文字導入を実施する。この場合、イメージを確かなものとするため、イメージを書き残すシートを補助教材として採用した。

1. カタカナ指導方法

①被験者

岡山大学留学生センター日本語研修コース

94年度春学期（4月入学）研修生¹⁾ 13名

女性3名、男性10名の初級日本語学習者²⁾

桃クラス 女性1名、男性5名…イメージ介入カナ導入群

葡萄クラス 女性2名、男性5名…対照群

②授業内容

仮名指導に配当された17コマ³⁾（1コマ=90分）のうちの2コマ相当でカタカナの「マ」から「ン」までの認識に重きを置き導入する。また、書きの定着は特に図らない。まずは、教師が発音すると同時に文字をB6版のフラッシュカードによって提示する。また、筆順も示し、再度板書により、文字を提示する。（文字導入の手順は、後に示す「イメージ介入によるカタカナの指導《教室活動の流れ》」を参照）

導入時、それぞれのカタカナについて学習者自身が想起したイメージを定着させるために、そのイメージを書き残しておく「カタカナ・イメージシート」⁴⁾を「マ」から「ン」までのカタカナ毎に用意し配布した。

イメージ想起の方法としては、イメージを絵として想起してもよいし、文章を記述してもよいことにした。このとき、教師側からのコメントは一切加えず、各学習者の意思に任せた教室活動とした。次段階として、教師から与えられたものとしての情報収集ではなく、学習者同士の相互助け合いを促すために、イメージした内容を順番に発表させた。それでもイメージが湧かないカタカナに関しては、補助シート⁵⁾として、既にイメージ想起してあるものを提示した。

③調査方法

文字を短時間に認知できるかを判断するために、認知調査シート⁶⁾を作成した。まず、今回イメージによるカタカナ導入を行なった「マ」か

ら「ン」までの部分に関して、認知調査を実施した。この調査は、「マ」から「ン」までの16文字の中で、他のカタカナと見誤りやすいだろうと教師が判断した「マ・ヤ・ワ」と、他のカタカナと見誤りが少ないだろうと判断した「ヨ」の合計4文字を対象とした予備調査である。この4文字をターゲットとなる文字とした。

予備調査では、「ア」から「ホ」までのイメージを介入していない文字を100字と、ターゲットとなる文字を20字の合計120字を無作為抽出により配列した。この120字の中からターゲットとなる文字に○を付ける認知方法を採用した。ターゲットとなる文字20字を探す認知時間は、20秒としてみた。この場合、120字の中からターゲットとなる文字20字を探すことは容易であるように思われた。

以上の予備調査を経て、認知時間を短くし、また、全てのカタカナの中からターゲットとなる文字を探す認知方法を採用したほうがよいのではないかと考えた。

次に本調査として、ターゲットとなる文字を40字にターゲット以外の文字45字の2倍である90字を加えた、合計130字の中からターゲットとなる文字に○をつける調査方法に切り替え、実施した。また、一文字を10秒の認知時間と設定した。本調査も、各カタカナにおける130文字は、無作為抽出により設定した。

④分析方法

各学習者のターゲットとなるカタカナ一文字ずつに対して、認知数を出した。ターゲットとなる文字に○をしていけば、認知数を1ポイントとして加えていき、ターゲットとしていない文字を認知していれば、マイナス1ポイントとした。また、イメージ介入によるカタカナ導入部分と、イメージ介入によらないカタカナ導入部分のそれぞれの平均認知数を出した。また、各カタカナに関しても、クラスによって平均認知数を出した。(これらの数値は、後に示す「カタカナ認知数ポイント表」を参照)

II. 結果と考察

今回調査したイメージ介入によるカタカナの指導においては、初めの文字であった「マ」の場合、イメージ想起に対する準備ができていなかったためか、注目に値するデータは得られなかった。しかし、「マ」のイメージに成功した他の学習者の説明を聞き、「ミ」あたりから学習者個人のイメージを想起することができるようになったと思われる。

たとえば、「ミ」の場合、学習者S1は、イランの学生であるが母語であるペルシャ語で机のことを「ミズ」と言うので、机を横から見た状態であると説明した。S2は、「ミ」には特にイメージを介入しなくとも覚えることができるので、イメージが想起できなかった。S3は、「ミ」は水のみで、雨は水だからイメージ想起をしたと説明した。ちなみに、空港で「ミズ」を聞いたということである。S4は、ロシアの学生であるが、音楽に関する学校に通っていたため、「ミ」は音階のミを思い付いたということである。S5は、ミルの「ミ」で、羽が3枚で「ミ」になると説明した。S6は、「マイザー：ケチ」を表わす母語の非言語だと説明した。ちなみに、S6の学習者はブータンの学生で、母語はゾンカ語である。

また、桃クラスのカタカナ認知数を見た場合、イメージ介入によって導入しなかった「ア～ホ」30文字（17.75割）よりも、「マ～ン」16文字（18.38割）の認知数のほうが多かった。これは、葡萄クラスにも同様のことがいえる。しかし、各クラスの認知数の平均値を見ると、イメージ介入によるカタカナ導入を行なった桃クラス（18.38割）のほうが、従来のカタカナ導入を実施した葡萄クラス（18.32割）よりもわずかではあるが、認知ポイント数が上回っていた。前にも示したが、葡萄クラスは、仮名学習経験のある学習者が多いにもかかわらず、高得点があげられなかった。反対に、仮名学習経験が少ない桃クラスは、葡萄クラスよりも高得点をあげている。これは、今回のイメージ介入によるカタカナ指導の成果は、多少なりともあったのではないであろうか。

今回の導入調査は、認知数のみの判断であるため、今後は音と字形との結合や字形と書きとの関係を深く考えていく必要があると思われる。イメージを介入させたカタカナ導入であり、しかも今回は認知に重きを置いたも

のであった。日本語学習生活において、カタカナの「書き」を要求されている場面が多い。そのため、今後はイメージ想起から「書き」への結合を図る方法を考えていかなければならない。

今回は、「マ〜ン」16文字のみに関するカタカナ導入の調査であったが、カタカナの字形そのものとイメージが結合しにくい文字も見られた。これは、文字の画数が少ないために、イメージを想起しにくかったと考えられる。また、認知間違えをしたと思われるカタカナも見られた。この点については、それぞれの字形の違いを把握させ、その字形の違いのをイメージにより定着させることが可能にする補助教材の開発が望まれる。つまり、正確な字形の違いを確実に認識することは、書きの場合にも効果をもたらすと予測される。

Ⅲ. おわりに

今回のイメージ介入によるカタカナ導入調査では、カタカナの一部について行なった。そのため、カタカナにおける学習者のイメージ想起の全体像がつかめなかったが、今後のカタカナ学習者に対する示唆になった。

カタカナ認知に重きを置いた導入であるが、学習者に要求される書きを確実なものにするため、音からカタカナの書きを定着させなければならない。この場合、限られた学習時間を配慮して、自主学習が可能な補助教材開発を実施しなければならない。データを再度分析する必要があるが、今回データとして得ることができた学習者の意見が参考にできるであろう。

今回のイメージ介入によるカタカナ導入方法は、岡山大学留学生センター日本語研修コースにおけるスケジュールに組み入れて行なうことができた。また、データ収集に関しては、岡山大学留学生センター庄司恵雄氏にお世話になった。関係各位に感謝の意を表したい。

参考文献

- Batt, Deleece 1993 『ひらがながんばって!』 講談社インターナショナル
- Kaneda, Fujihiko 1988 EASY HIRAGANA 洋販出版
- Quackenbush, H. & Ohso, M. 1983 Hiragana in 48 minutes.
Canberra:Curriculum Development Center
- Wells, Tina 1986 EASY KATAKANA 洋販出版
- Yoneji, Noriko 1991 『おもしろいひらがな』 杏文堂
- 1992 『おもしろいカタカナ』 杏文堂
- カケツブツシ寛子他 1989 「50分ひらがな導入法 - 『連想法』と『色つき
カード法』の比較-」 『日本語教育』69号 日本語教育学会
- ミシェル・ドゥニ (寺内礼監訳) 1989 『イメージの心理学 - 心像論
のすべて-』 勁草書房
- 石田雅人 1989 『強化の学習心理学』 北大路書房
- 小川邦彦 1975 『KANJI CAN BE EASY 絵で覚えるひらがな・カタカナ』
THE JAPAN TIMES
- 河原崎幹夫 1978 『かな入門』 国際交流基金
- 1979 「カタカナの指導-外来語の表記のしかた」 『日本
語教育』36号 日本語教育学会
- 1980 「カタカナの導入について」 『日本語教育』42号
日本語教育学会
- 1991 「片仮名の指導法」 『講座日本語と日本語教育9
日本語の文字・表記(下)』 明治書院
- 小泉保 1978 『日本語の正書法』 大修館書店
- 小堀郁夫 1991 「平仮名の指導法」 『講座日本語と日本語教育9 日
本語の文字・表記(下)』 明治書院
- 武部良明 1980 「日本語教育における片仮名の問題」 『日本語教育』
42号 日本語教育学会
- 福岡寿美子 1993 「イメージ介入による漢字指導の試み」 『第2回
小論文日本語教育研究会論文集』 小論文日本語教育研究会
- 森田良行 1973 「入門期学習と文字教育」 『日本語教育』18号 日本
語教育学会
- 山内光哉他編 1990 『学習心理学 - 行動と認知-』 サイエンス社
- 渡辺茂 1976 『漢字と図形』 NHKブックス

《注》

1) 岡山大学留学生センター日本語研修コース：

大学院修士課程・博士課程進学のために6か月間の日本語を集中的に学習するコースである。大学院に進学して、研究生活で困らないような日本語を身に付けさせる。使用教科書は、財団法人海外技術者研修協会編集の『新日本語の基礎Ⅰ・Ⅱ』である。

2) 初級日本語学習：

桃クラス…イメージ介入によるカタカナ導入群

	S 1	S 2	S 3	S 4	S 5	S 6
性別	男性	女性	男性	男性	男性	男性
出身	イラン	パナマ	マレーシア	ロシア	パナマ	ブータン
仮名学習	学習経験 無 自習	学習経験 有 母国大学にて6M	学習経験 無	学習経験 無	学習経験 無	学習経験 無 自習

葡萄クラス…対照群

	S 7	S 8	S 9	S 10	S 11	S 12	S 13
性別	男性	女性	女性	男性	男性	男性	男性
出身	スロバキア	ヨルダン	チェコ	ヴェトナム	マレーシア	アルゼンチン	メキシコ
仮名学習経験	有 自習 日本人に1M	有 自習	有 数週間	有 イブニング・ センター1M	有 自習	有 JICA 1W 6M	有 母国大学4M

3) 17コマ:

文字導入のスケジュールを示す。

	8:30~10:00 / 10:20~11:50	14:20~15:50
4/12		日本語の文字、ひらがな50音読み
4/13	ひらがな「あ～そ」「た～ほ」	
4/14	ひらがな「ま～ろ」「わ～ん」	ひらがな「が～ぼ」
4/15	ひらがな「促音・撥音・長音」	ひらがな復習
4/18	ひらがな「拗音」、カタカナ50音読み カタカナ「ア～ソ」	カタカナ「タ～ホ」 ひらがな特殊音総復習
4/19	カタカナ「マ～ン」「ガ～ポ」	カタカナ「長音」 カタカナ復習
4/20	カタカナ「促音・撥音・長音」	

イ

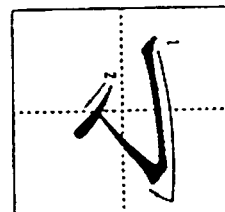
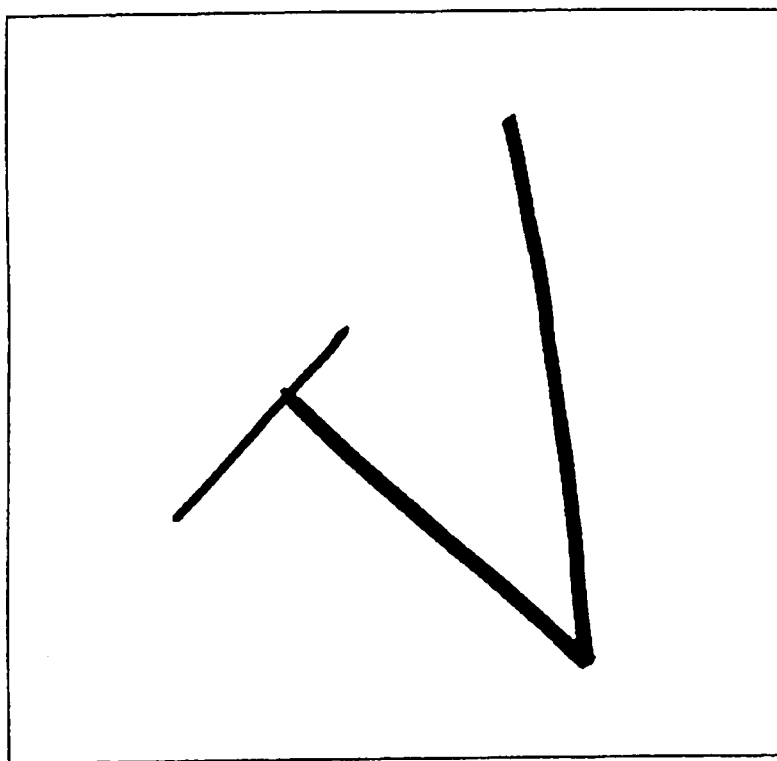
イ

イ

イ

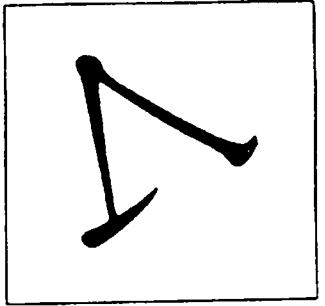
イ

イ

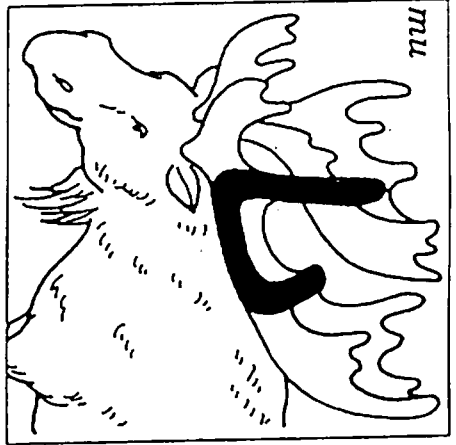


4) カタカナ・イメージシート

--	--



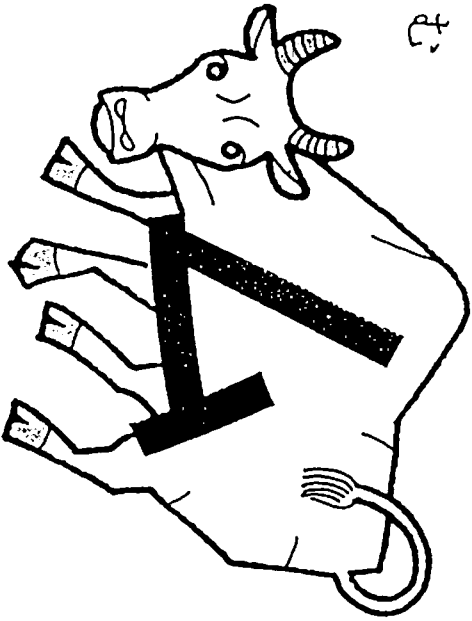
Mu is a moose with huge antlers.



A moose ate part of a triangle.
A for moose.

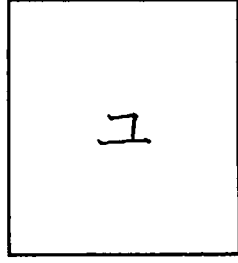
MU

む



Moo, Moo, a huge cow.

5) 補助シート



- ☞ タナヨキセヲユテユミユフモマシクハユンスユニノソユワケ
- ☞ ロユトオカユユムホユリレラルユヒユコウユヤユサネユエユ
- ☞ アユツイユユヘチユメヌチユサユリカワスマテナユツネコレ
- ☞ ユケユシユヨヤユホユトユユソフヲヌユエユルムユノユハセ
- ☞ メイユウユラユロニクヘキミアユヒユオユンモユ

6) 認知調査シート

イメージ介入によるカタカナの指導

《教室活動の流れ》

学 習 者	教 師
	<ul style="list-style-type: none"> ● カタカナ提示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 聴覚的－音声 ・ 視覚的－B 6 版フラッシュカード ● カタカナ筆順提示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 板書
「カタカナ・イメージシート」配布	
<ul style="list-style-type: none"> ● イメージ想起 <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵 ・ 文章 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習者の観察
<ul style="list-style-type: none"> ● イメージ想起内容発表 	<ul style="list-style-type: none"> ● イメージ想起内容確認
補助シート配布	
<ul style="list-style-type: none"> ● 補助シート／イメージ想起感想 	<ul style="list-style-type: none"> ● 補助シート説明
次のカタカナへ	

カタカナ認知数ポイント表
桃クラス

	S 1 イラン 板名学習回数 男性 無	S 2 パナマ 板名学習回数 女性 有	S 3 マレーシア 板名学習回数 男性 無	S 4 ロシア 板名学習回数 男性 無	S 5 パナマ 板名学習回数 男性 無	S 6 プータン 板名学習回数 男性 無	S1-S6 平均
ア	19	18	16	15	17	11	16.00
イ	13	18	15	17	18	16	16.16
ウ	22	17	17	22	15	15	18.00
エ	18	16	17	19	17	18	17.50
オ	17	15	13	24	12	17	16.33
カ	19	16	17	15	20	18	17.50
キ	22	15	10	32	18	14	18.50
ク	11	17	13	13	15	16	14.16
ケ	18	18	14	13	15	11	14.83
コ	25	20	20	28	18	19	21.66
サ	18	15	15	19	18	18	17.16
シ	22	19	17	26	18	17	19.83
ス	13	20	20	25	18	15	18.50
セ	16	14	17	15	16	18	16.00
ソ	22	17	17	18	17	16	17.83
タ	18	21	17	20	15	17	18.00
チ	17	15	15	15	17	14	15.50
ツ	19	20	21	26	19	17	20.33
テ	22	15	15	20	15	14	16.83
ト	20	18	17	22	16	14	17.83
ナ	16	12	15	11	18	13	14.16
ニ	27	25	24	35	17	22	25.00
ヌ	15	20	19	13	24	13	17.33
ネ	17	19	17	19	20	20	18.66
ノ	21	18	19	28	23	19	21.33
ハ	21	19	17	23	15	17	18.66
ヒ	16	16	17	11	16	13	14.83
フ	16	19	19	17	15	16	17.00
ヘ	23	19	20	23	20	19	20.66
ホ	18	16	15	15	17	17	16.33
平均	18.70	17.56	16.83	19.96	17.30	16.13	
標準偏差	3.52	2.51	2.69	6.04	2.42	2.55	
偏差値	61.61	57.74	50.00	46.12	53.87	30.63	

カタカナ認知数ポイント表
桃クラス
イメージ介入によるカタカナ導入部分

	S 1		S 2		S 3		S 4		S 5		S 6		S1-S6 平均
	イラン 仮名学習回数	男性 無	パナマ 仮名学習回数	女性 有	マレーシア 仮名学習回数	男性 無	ロシア 仮名学習回数	男性 無	パナマ 仮名学習回数	男性 無	チベット 仮名学習回数	男性 無	
マ	22		20		18		16		15		17		18.00
ミ	18		19		16		14		21		19		17.83
ム	22		19		15		17		15		16		17.33
メ	19		16		17		14		17		14		16.16
モ	23		19		6		21		20		15		17.33
ヤ	17		17		15		20		17		10		16.00
ユ	21		15		11		19		17		15		16.33
ヨ	31		19		27		29		20		20		24.33
ラ	16		13		14		16		15		13		14.50
リ	21		16		19		21		16		18		18.50
ル	20		19		17		14		19		16		17.50
レ	25		17		22		25		20		20		21.50
ロ	25		21		28		32		20		21		24.50
ワ	20		17		18		22		18		17		18.66
ヲ	19		18		14		19		19		15		17.33
ン	21		17		14		27		17		14		18.33
平均	21.25		17.62		16.93		20.37		17.87		16.25		18.38
7-本	18.70		17.56		16.83		19.96		17.30		16.13		
標準偏差	3.50		1.96		5.27		5.32		1.96		2.81		
偏差値	52.13		62.08		52.01		41.78		35.36		52.66		

カタカナ認知数ポイント表
葡萄クラス

	S 7		S 8		S 9		S 10		S 11		S 12		S 13		S7-S13 種
	スロバ仔 仮名学習数	難有	ヨルダ 仮名学習数	難有	チコ 仮名学習数	難有	グッドA 仮名学習数	難有	アレー 仮名学習数	難有	アベツ 仮名学習数	難有	チコ 仮名学習数	難有	
ア	16		11		20		13		22		22		16		17. 14
イ	11		20		19		16		21		18		18		17. 57
ウ	15		14		19		14		17		18		13		15. 71
エ	12		15		15		17		27		18		17		17. 28
オ	13		15		17		13		19		15		13		15. 00
カ	17		15		21		17		20		18		14		17. 42
キ	19		14		20		15		25		21		18		18. 85
ク	11		21		20		16		15		19		16		16. 85
ケ	14		14		17		4		21		14		15		14. 14
コ	20		23		22		20		24		21		20		21. 42
サ	17		14		21		15		26		20		19		18. 85
シ	18		0		22		18		23		15		16		16. 00
ス	13		14		18		11		18		21		15		15. 71
セ	14		11		15		0		17		14		15		12. 28
ソ	19		19		21		16		23		21		15		19. 14
タ	18		12		16		17		16		20		16		16. 42
チ	18		16		17		15		18		18		16		16. 85
ツ	19		20		17		17		27		19		18		19. 57
テ	17		19		13		13		21		19		18		17. 14
ト	15		22		17		15		28		18		15		18. 57
ナ	17		10		15		16		19		15		18		15. 71
ニ	22		22		20		18		30		24		19		22. 14
ヌ	16		16		18		11		20		18		15		16. 28
ネ	19		14		20		15		27		23		18		19. 42
ノ	17		23		20		17		26		22		19		20. 57
ハ	17		22		16		16		28		24		17		20. 00
ヒ	12		22		18		11		24		17		15		17. 00
フ	16		19		16		14		20		14		17		16. 57
ヘ	20		25		23		14		23		22		20		21. 00
ホ	18		17		19		17		22		20		17		18. 57
平均	16. 33		16. 63		18. 40		14. 36		22. 23		18. 93		16. 60		
標準	2. 78		5. 10		2. 41		3. 95		3. 92		2. 86		1. 87		
総数	48. 80		38. 95		56. 62		46. 54		49. 40		60. 71		46. 79		

カタカナ認知数ポイント表
葡萄クラス

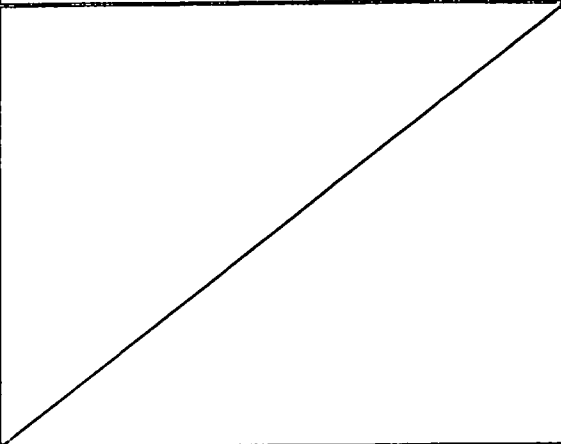
	S 7 ソバキ7 仮名学習回数	S 8 ヨダシ 仮名学習回数	S 9 チコ 仮名学習回数	S 10 グイケム 仮名学習回数	S 11 マレーツ 仮名学習回数	S 12 フレンツ 仮名学習回数	S 13 チコ 仮名学習回数	S7-S13 平均
マ	14	17	17	15	21	13	16	16.14
ミ	25	28	28	25	30	26	25	26.71
ム	16	18	19	16	19	19	14	17.28
メ	18	21	16	15	25	17	16	18.28
モ	13	14	18	15	17	19	16	16.00
ヤ	12	16	16	12	20	17	13	15.14
ユ	14	18	18	12	24	18	16	17.14
ヨ	24	23	25	20	30	26	19	23.85
ラ	13	14	16	16	18	16	15	15.42
リ	18	20	19	13	23	20	18	18.71
ル	18	19	19	17	17	19	15	17.71
レ	18	17	17	17	25	21	18	19.00
ロ	21	22	23	19	28	25	19	22.42
ワ	17	19	12	13	26	22	17	18.00
ヲ	17	6	18	14	23	19	15	16.00
ン	18	17	16	10	20	15	12	15.42
平均	17.25	18.06	18.56	15.56	22.87	19.50	16.50	18.32
7-6	16.33	16.63	18.40	14.36	22.23	18.93	16.60	
標準差	3.61	4.60	3.75	3.51	4.15	3.65	2.91	
総数	41.00	47.69	45.84	48.40	45.48	32.22	48.28	

S 1



table = Meiz

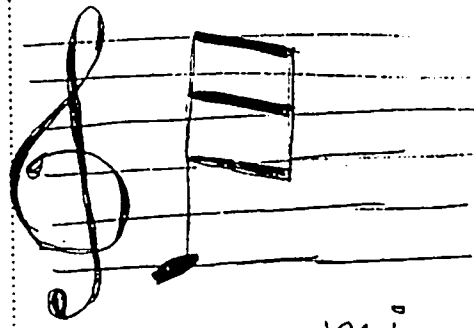
S 2



S 3

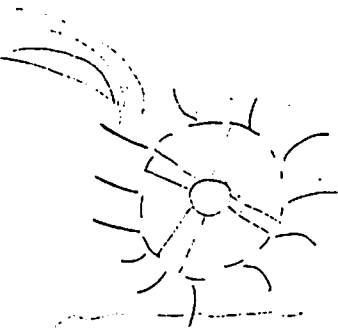


S 4



mi

S 5



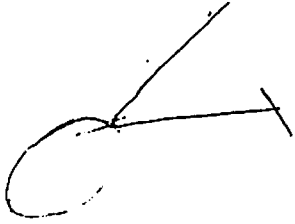
WATER MILL

S 6



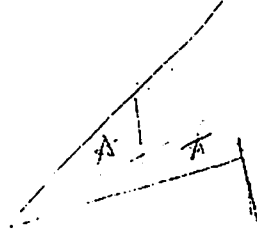
miser

S 1



MUSE

S 2



S 3



S 4



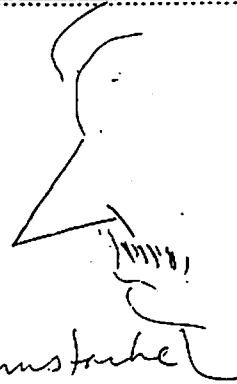
MYX (HUSBAND)

S 5



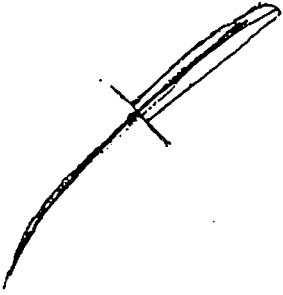
NASAL MUCOSE
a

S 6



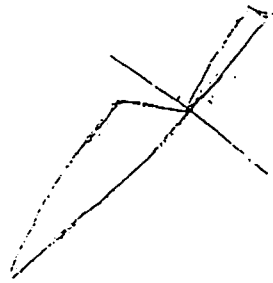
mustache

S 1



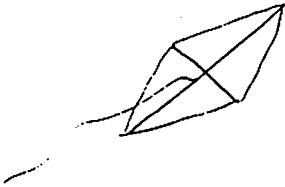
metu sword

S 2



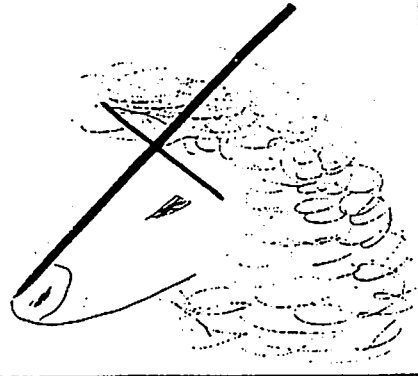
cuchillo

S 3

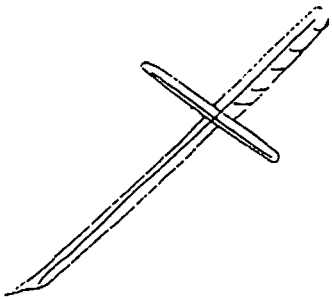


Me layang

S 4

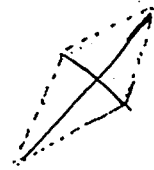


S 5



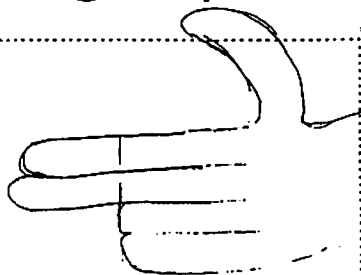
METAL SWORD

S 6



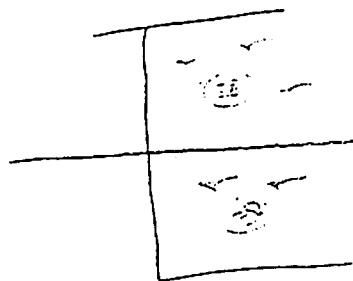
Mail

S 1



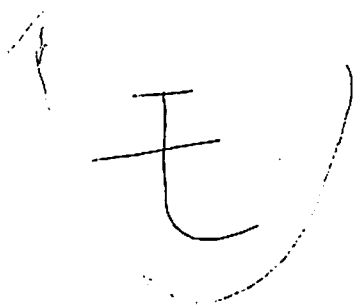
Moch in pertion = hand

S 2



Fly = mosca

S 3



mo u s e t r a p

S 4

MORE-120's



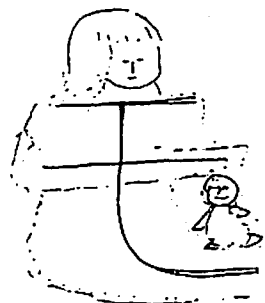
MORE IS A VERY EXPENSIVE
TYPE OF CIGARETTES

S 5



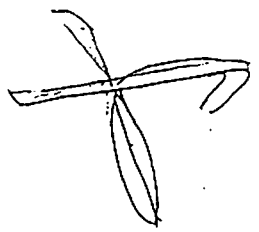
MOBIL PHONE

S 6



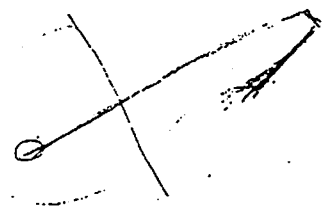
mother

S 1



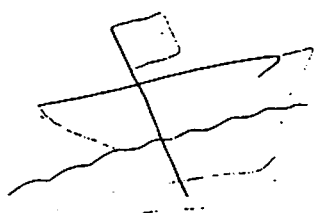
Scissor

S 2



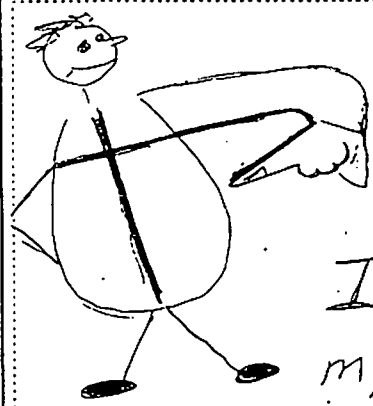
pen - hand

S 3



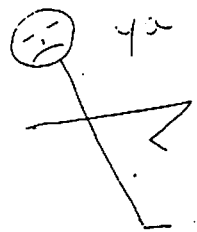
yatch

S 4



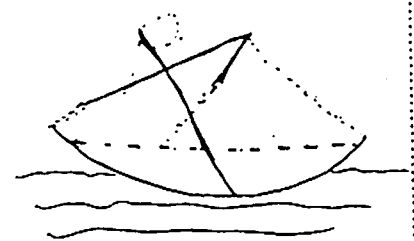
я!
I am
myself
in Russian

S 5



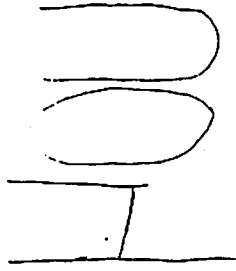
ya

S 6

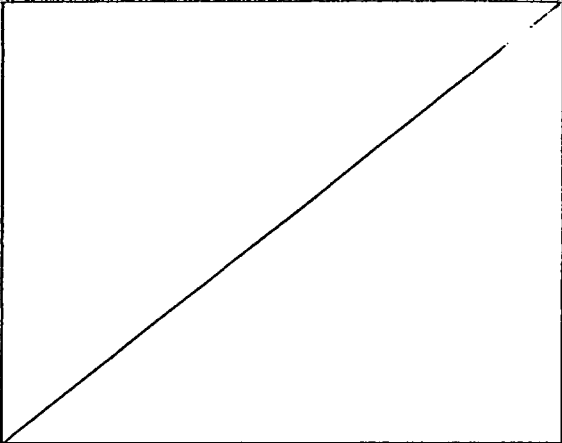


yatch

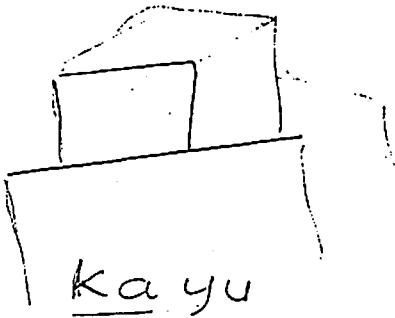
S 1



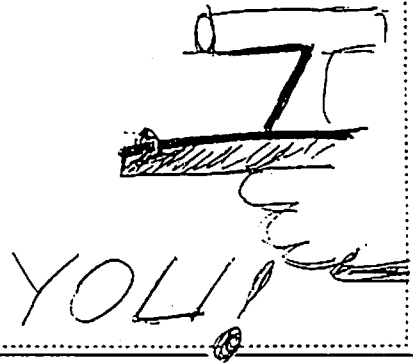
S 2



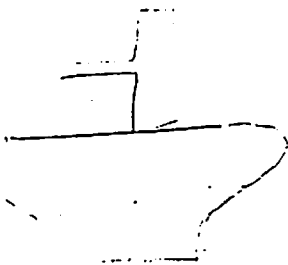
S 3



S 4



S 5

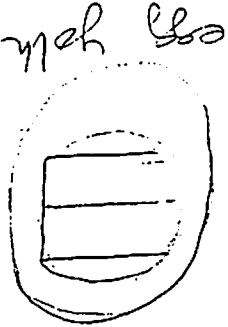
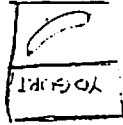
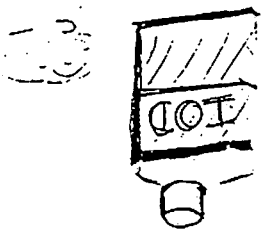
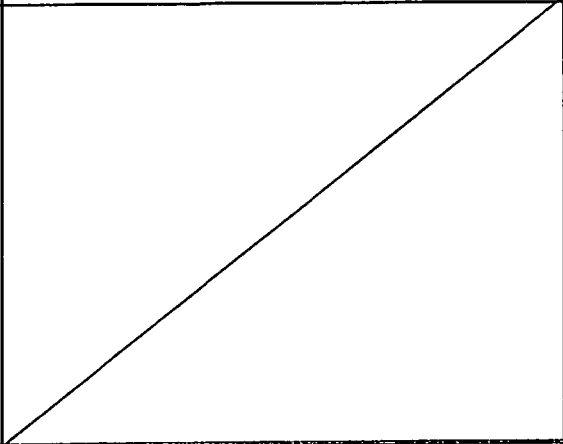
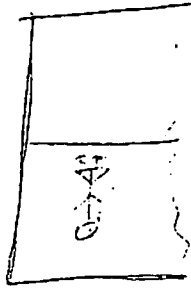
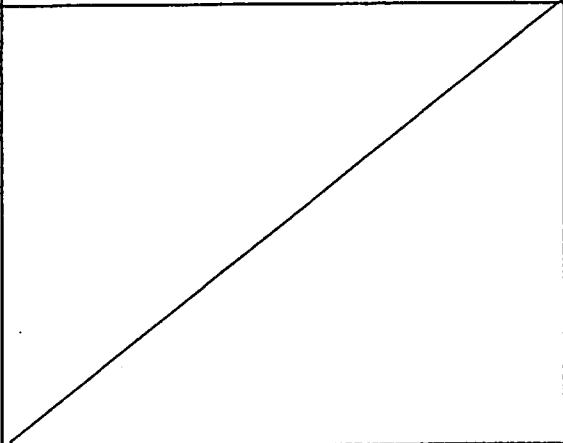


YONQUE

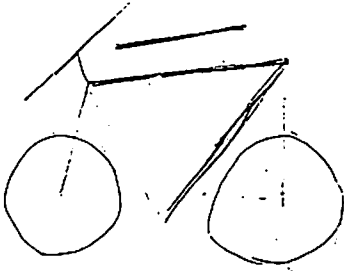
S 6



WASTE BASKET

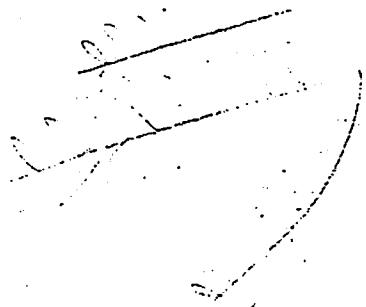
 <p>egg yolk</p>	 <p>BANANA YOGURT</p>
<p>S 6</p>	<p>S 5</p>
 <p>"IODIUM SOL." SPIRITUS "USES IN MEDICINE</p>	
<p>S 4</p>	<p>S 3</p>
 <p>me = 48</p>	
<p>S 2</p>	<p>S 1</p>

S 1



driver = Ronande in Paktia

S 2



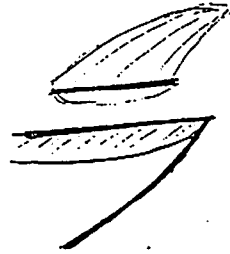
rana

S 3



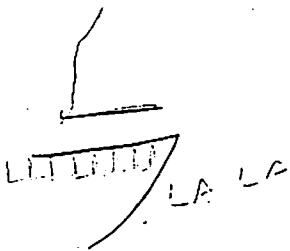
RAJA

S 4



MAKE UP LAK is
WOMEN'S COSMETIC
PROCEDURE

S 5



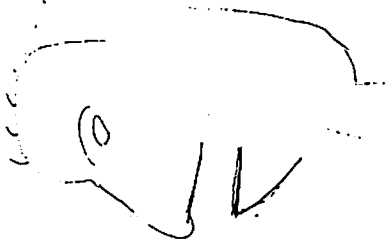
LA LA

S 6



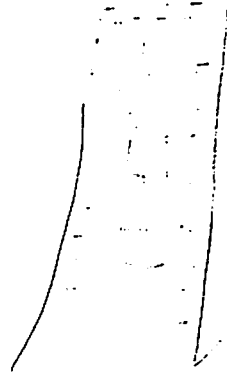
Run for your
Life

S 1



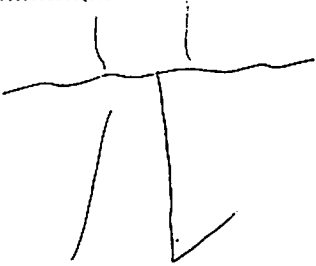
Ro in Pertion = face

S 2



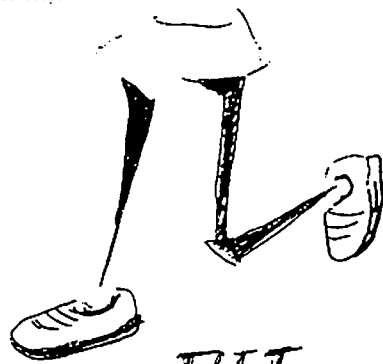
old legs = ringer

S 3
(C n)



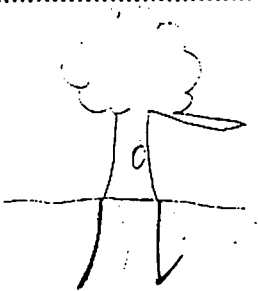
Root

S 4



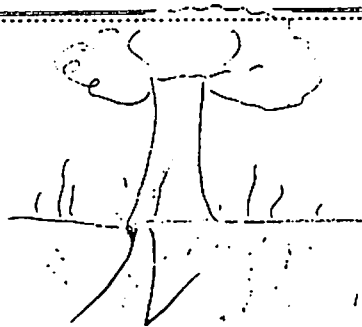
RUNNERS
LAGS

S 5



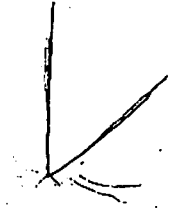
R OOTS

S 6



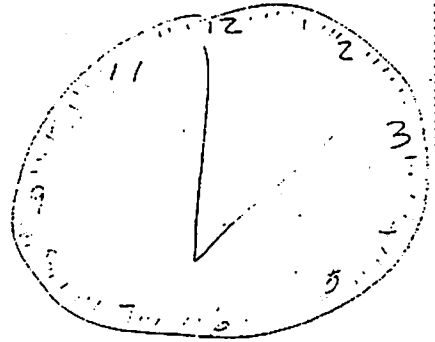
root

S 1



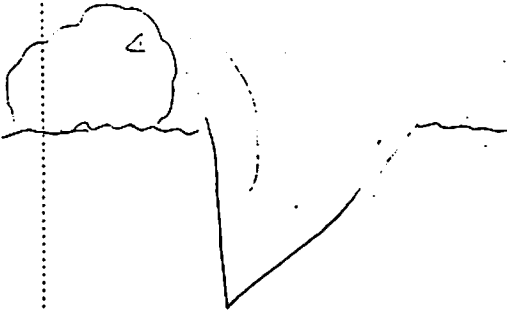
Root = in vertion reibe

S 2



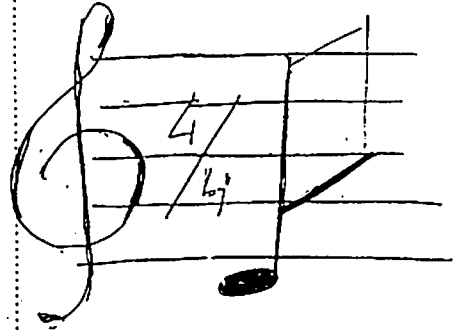
relaf

S 3

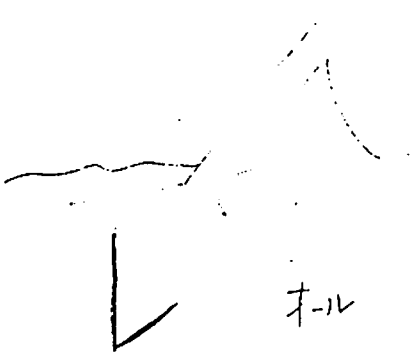


korek

S 4

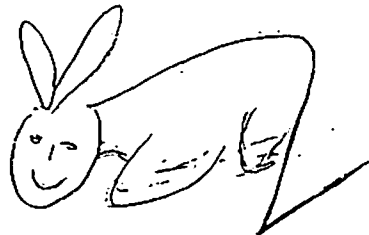


S 5



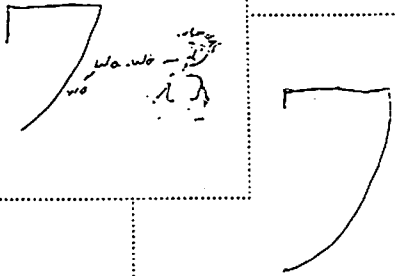
REMO

S 6



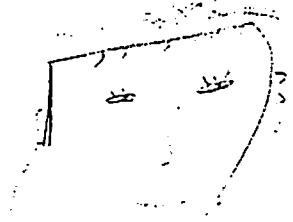
RAT

S 1



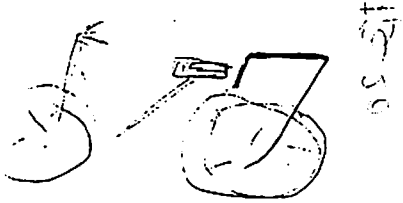
both to be = Wan in Perfekt

S 2



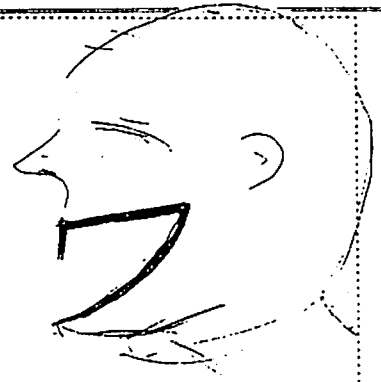
Guapa

S 3



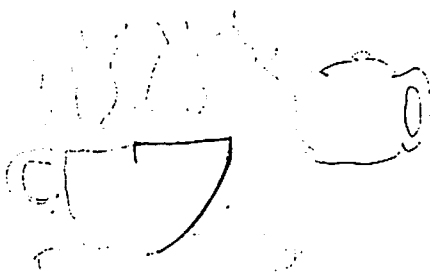
Ba WA

S 4



WA - is baby cry

S 5



HOT WATER

S 6



WA OH!
WA OH!
UHAHO!!



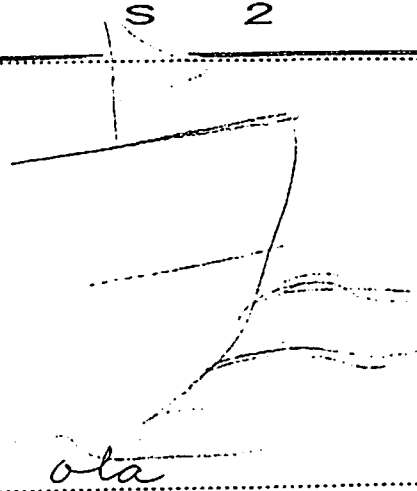
BRICK WALL

S 1



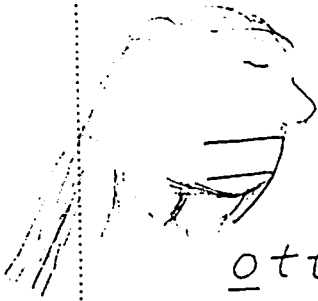
Ordac = one kind of bird

S 2



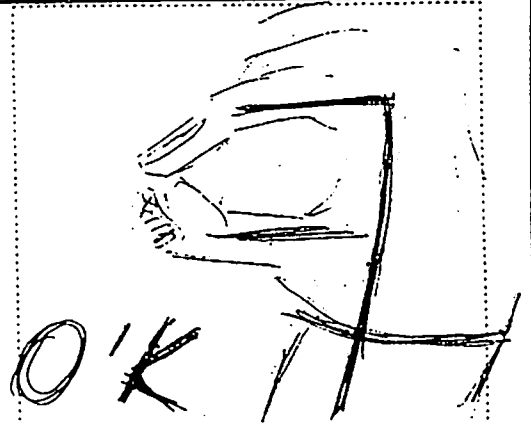
ola

S 3



ottōsan

S 4



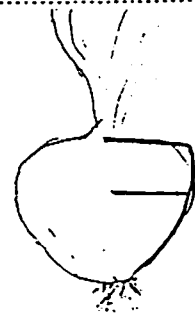
O'K

S 5



boat front

S 6



ONNION

<p>S 2</p>		<p>S 1</p>	
<p>S 4</p>		<p>S 3</p>	
<p>S 6</p>		<p>S 5</p>	